

鬼怒川上流ダム群の台風18号(平成27年9月)における稼働状況 (1/7)

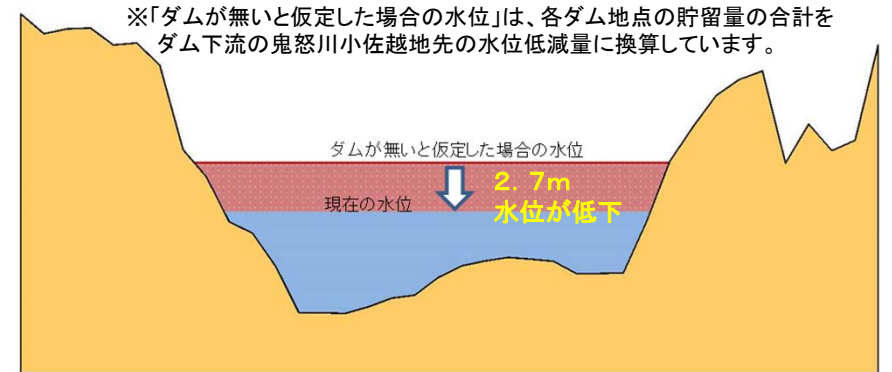
- 台風18号に伴う記録的な降雨により、鬼怒川上流部(五十里ダム流域)では累加雨量606mm、時間最大雨量57mmとなり、4ダムそれぞれで洪水調節を行いました。
- 今回の降雨による洪水において、4ダムの合計で約1億m³(東京ドーム86杯分)の水を貯留しました。



速報値

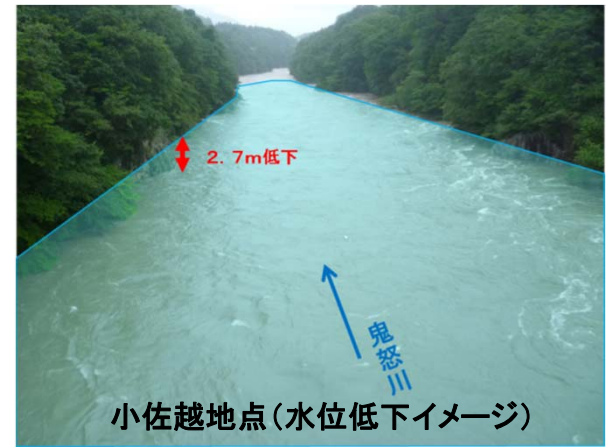
■ダム群の洪水調節により想定されるダム下流水位の低減

鬼怒川上流ダム群で貯留することにより、4ダム下流の小佐越地点の水位は、ダムが無いと仮定した場合の水位と比較して、**2.7m**水位を低下させたと想定されます。



※図はダム等の状況を説明するため模式的に表現したものであり、実際の状況とは異なります。
 ※使用しているデータは、9月10日1時30分時点での速報値。
 ※平成27年9月17日現在の速報値であり、数値等は今後変わることがあります。

こさごえ
 小佐越地点
 ※鬼怒川118km付近(4ダムの約15km下流)
 だいやがわ
 ※鬼怒川温泉街に位置し、大谷川合流点の上流



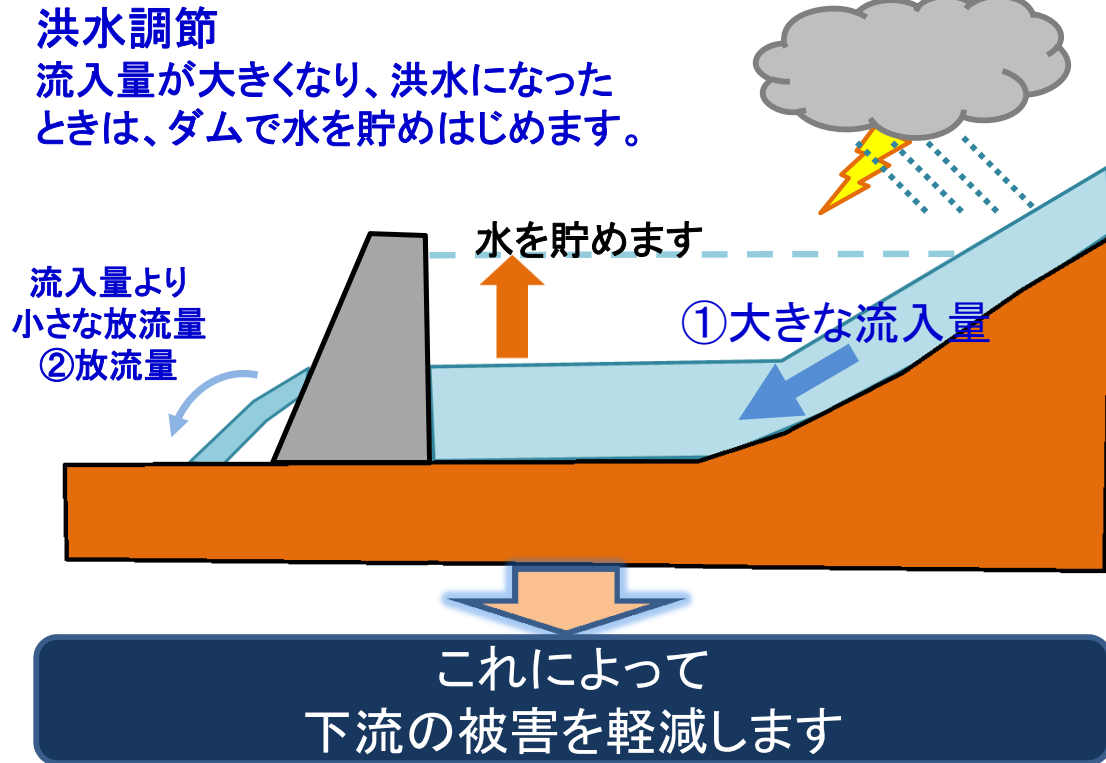
今回の洪水による各ダムの洪水調節状況

鬼怒川上流ダム群では、流入する洪水の一部をダムに貯留して、ダム下流の鬼怒川の水位を低下させます。

■ 台風18号 各ダム最大流入時の洪水調節量

ダム名	日時	最大流入量 (m ³ /s) ①	放流量 (m ³ /s) ②	ダムに貯めた割合(%) (①-②)÷① (ダムに貯めた量 m ³ /s)
川治ダム	9月10日(木)1時	1,164	391	66% (773)
五十里ダム	9月10日(木)4時	1,409	438	69% (971)
湯西川ダム	9月10日(木)1時	579	57	90% (522)
川俣ダム	9月9日(水)18時	635	346	46% (289)

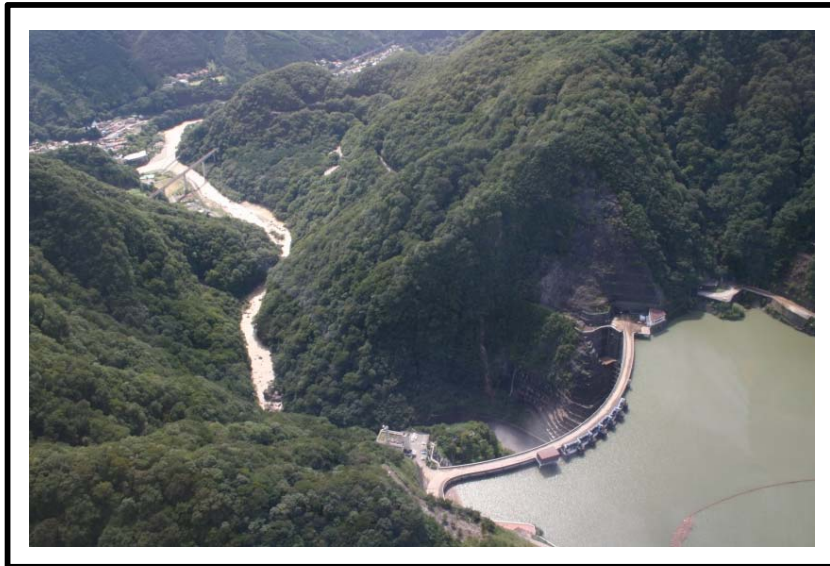
五十里ダム、湯西川ダムで既往最大の流入量を記録



③ダムの貯留量 = ①ダムの流入量 - ②ダムからの放流量

※図はダム等の状況を説明するため模式的に表現したものであり、実際の状況とは異なります。

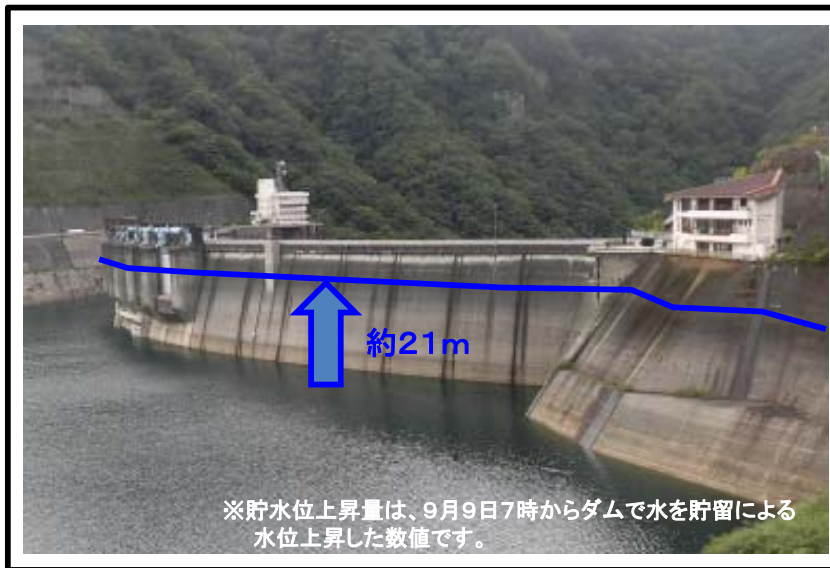
■ダム貯留状況(平成27年9月11日撮影)



■ダム放流状況(平成27年9月 9日 15時撮影)



■ダム貯留前(平成27年9月3日 11時撮影 貯水位592.13m)



■ダム貯留後(平成27年9月11日 15時撮影 貯水位614.06m)



注)ダム放流状況、ダム貯留後の写真は、最大放流時・最高貯水位ではありません。

■ダム貯留状況(平成27年9月11日撮影)



■ダム放流状況(平成27年9月9日 17時撮影)



■ダム貯留前(平成27年9月9日 11時撮影 貯水位965.12m)



■ダム貯留後(平成27年9月11日 15時撮影 貯水位972.41m)



注)ダム放流状況、ダム貯留後の写真は、最大放流時・最高貯水位ではありません。

五十里ダム 台風18号(平成27年9月)貯留状況 (5/7)

■ダム貯留状況(平成27年9月11日撮影)



■ダム放流状況(平成27年9月10日 11時時点)



■ダム貯留前(平成27年9月9日 11時撮影 貯水位574.44m)



■ダム貯留後(平成27年9月11日 6時撮影 貯水位 588.76m)



注)ダム放流状況、ダム貯留後の写真は、最大放流時・最高貯水位ではありません。

湯西川ダム 台風18号(平成27年9月)貯留状況 (6/7)

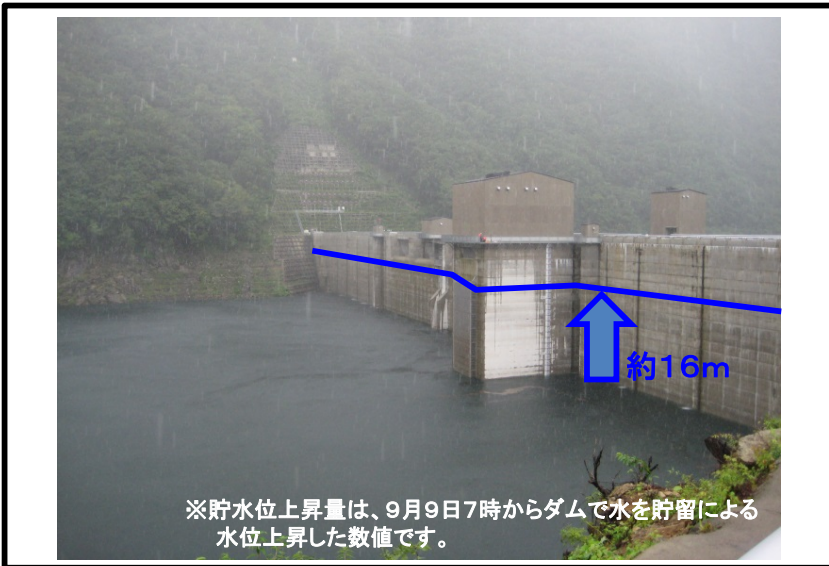
■ダム貯留状況(平成27年9月11日撮影)



■ダム放流状況(平成27年9月14日 16時撮影)



■ダム貯留前(平成27年9月9日 13時撮影 貯水位666.11m)



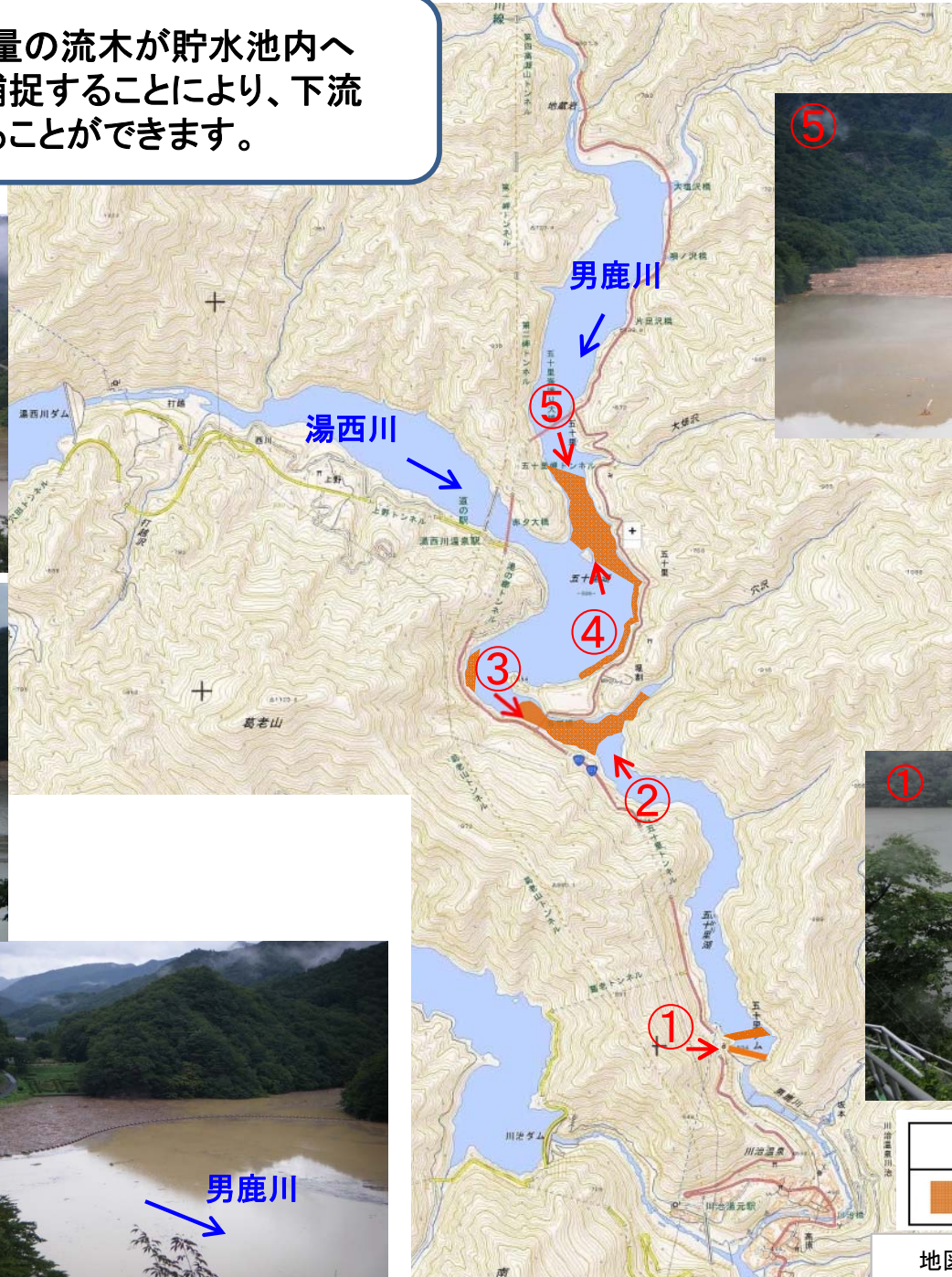
■ダム貯留後(平成27年9月11日 8時撮影 貯水位681.50m)




注)ダム放流状況、ダム貯留後の写真は、最大放流時・最高貯水位ではありません。

五十里ダムの流木補足状況(台風18号 平成27年9月10日時点) (7/7)

五十里ダムでは、流水とともに大量の流木が貯水池内へ流入しました。ダムにより流木を捕捉することにより、下流河川では安全に洪水を流下させることができます。



凡 例	
	流 木

地図データ: 地理院地図(電子国土Web)